

第六十六回 こんばんは



演者

東畠開人先生

とうはたかいと

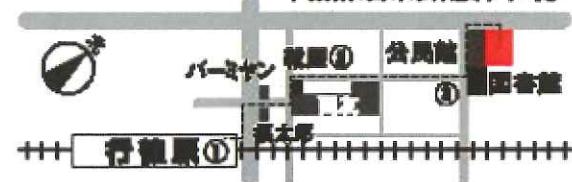
十文字学園女子大学准教授・白金高架カウンセリングルーム主宰、臨床心理学者、臨床心理士、公認心理師。著書「居るのはつらいよ」(2019)で大賞受賞。記憶障害など大変な状況で、精神科クリニックや様々な医療を経た方のカウンセリングを行ってきたが、何うしても自己成長、対人支援、資金調査、LG医療、精神障害者等の問題を抱えていたり、離婚や夫婦、パートナーの問題についての経験を重ねている。

「居るだけいい」 を考ふる

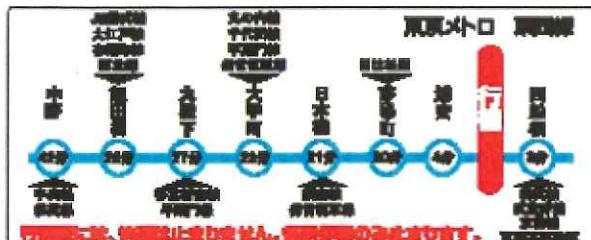


行徳文化ホールI&I

千葉県市川市末広1-1-48



①改札出て左 ②駅前で右折して直進 ③看板前でお待ち



お申し込み方法

- 1 参加費を郵便局の青い封筒込み用紙でお振り込み下さい。
口座番号 00280-4-114022 加入者名 こんばんは
- 2 お名前・御住所・電話番号・イベント名を、ハガキ、電話、ファックス、メール (comhbotel@gmail.com) などでご連絡下さい。
- 3 ネット申込みもできます(コンビニカクレジットカードでのお支払い)
<https://comhbotel68.peetix.com>
- お振り込み後は参加費は返金できませんので、ご注意下さい。

お問い合わせ番号 047-320-3870

TEL: 0031 千葉県市川市平田3-8-1 トノックスビル2F E-mail: info@comhb.net

2020
4/25+

12:30開場
13:00~15:30
30分程度長する場合あり

事前申込専用日
4月17日(金)
定員に達した場合は
追加申込開始

話題の本「居るのはつらいよ」の著者
が「居るだけでいい」について語る

生きづらさを抱えているという当事者の方に「生きるだけいい」とか「居てくれるだけいい」という言い方をすることがよくあります。が、どう受け止めていいかわからぬ。そういう問いを、コンボからいただきました。その通りだと思います。吉澤さんや周りの人には、「居るだけいい」と心の底から書いています。だけど、その言葉は当事者には複雑に響きます。「ただ、居るだけ」がどういう状態なのかわからないし、それが自分の人生を肯定しているのか、否定しているのかわからないからです。そこにはなぜか無踏な書きがある。これはおそらく現代を生きる人たち全てにとっての核心的な問いです。そして核心的すぎるから、みんな考えないで済ませようとしていると思います。そういうことを皆さんと考えてみたいと思います。

